



## 「次の成長への準備」

生活指導主任 市毛 大子

3月は、まとめの季節です。そして、進級・進学を控えた大切な準備期間です。子どもたちだけでなく、大人も忙しい時期ではありますが、今こそ日頃の生活を見直すことが重要であると考えます。それは、生活を安定させることが、子どもたちの「次の成長」へとつながるからです。さて、お子さんの最近の生活はいかがでしょう？

- ・朝、ゆとりをもって起床し、排便を済ませ、しっかり朝食を食べていますか？
- ・学校に遅れず、登校できていますか？
- ・忘れ物をせず、学習用具を揃えられていますか？
- ・好き嫌いをせず、食べられていますか？
- ・夕焼けチャイムを守って、帰宅できていますか？
- ・宿題は、自分からできていますか？
- ・夜更かしをせず、十分な睡眠をとれていますか？

些細なことのようにですが、どれも大切なことです。これらの項目以外にも、ぜひ、お子さんと一緒に振り返っていただければと思います。「次の成長への準備」、ぜひご協力ください。

今年度も一年間ありがとうございました。来年度も、どうぞよろしくお願い致します。

## 「学校生活の向上を基盤とした児童の健やかな成長」

研究主任 河野辺 貴則

本校では、「学校生活の向上を基盤とした児童の健やかな成長」を研究テーマとして、日々の教育活動の根底となる学習規律の要素を検討し、研鑽を積んで参りました。

教員は、教職の専門性や経験を土台としつつ、目標とする教育的価値や教材の特徴、児童の実態という多面的な側面を考慮して授業を実践していきます。日々の授業実践を省察し、次の授業実践の準備を行うという営みから、教員も「学びの徒」だといえるでしょう。

今年度の研究は、本校の児童の「生きる力」を育成していくための基本的な要素を検討すると共に、教科・領域の専門家であり、教職経験が豊かな講師の先生方に指導を仰ぎながら、一つの授業実践を省察することを通して研究を深めました。

本校の教育活動をさらに充実させていくために、教員も研鑽することを通して、日々の授業実践の質を向上させたいと思います。

学校だより NO.252 平成29年3月

# 戸山

新宿区立 戸山小学校

気持ちよいあいさつ

校長 山崎 涼二

毎朝校門で子どもたちとあいさつを交わし、握手をしていると「今日も一日がんばろう！」という元気をもらいます。

今年になって、ある男の子のあいさつに変化がありました。今までは何となく口ごもりながら「おはようございます」と聞き取りづらい声であいさつをしていたのですが、最近は、あいさつの前に一旦息を吸って「おはようございます」と元気よくあいさつができるようになりました。

実はこの男の子は、サッカーに一生懸命取り組んでいる子です。以前、私とスポーツマンにとって、大切にしなければいけないことは何だろう？と話し合ったことがあります。その時に「まず、しっかりしたあいさつをすること」ということになりました。その日以来、彼のあいさつは日々進化してきました。元気な声であいさつをするとともに、素敵な笑顔も見られるようになりました。

一緒に校門で子どもたちを迎える先生に「〇〇君のあいさつはいいね～」と褒められることもありました。また、あいさつ声だけでなく、私と握手する手の握りも力強くなっています。こんな素敵な子どもたちと日々あいさつができる幸せを、私は感じています。

高学年になってくると、何となく恥ずかしくて、しっかりしたあいさつが交わせない子どもたちも見られます。しかし、思いっきり声を出して元気にあいさつをすると、心から気持ちよくなれるものです。一度試してほしいです。

これからも地域の方々や保護者の皆様の協力をいただきながら、元気なあいさつが交わせるように「あいさつと笑顔が自慢の戸山小」づくりに努めていきます。

